

様式第二十一（第13条関係）

認定事業再編計画の内容の公表

1. 認定をした年月日

令和2年3月31日

2. 認定事業者名

トヨタモビリティパーツ株式会社

3. 事業再編の目標

(1) 事業再編に係る事業の目標

被合併会社である共販店およびタクティーはこれまで「トヨタ車の修理に対し、高品質な補修用部品をタイムリーにお届けする」「魅力的なカー用品を提供する」といった活動を通じて、お客様のカーライフの充実に貢献してきた。

しかし自動車業界を取り巻く環境は大きく変化しており、近い将来、部品用品の需要・売上の大幅な減少が見込まれる。例えば自動ブレーキなどの車両の安全装置普及による衝突事故の減少、それに伴うバンパーなどの修理用部品の交換減少などである。また労働力、トラックドライバー不足による物流コストの上昇も顕在化してきている。

共販店は自動車の修理用部品や用品を、トヨタ自動車や部品用品仕入先から調達し、在庫として積んでいる。実際に整備や取付けを行うトヨタ販売店や整備業者へきめ細かく卸売・配送している。タクティーはお客様のニーズに合わせたトヨタ純正品以外の部品・用品の商品企画、仕入先からの調達、共販店への卸売およびカーショップ「ジェームス店」での小売に強みを有する。既存の強みは活かしつつ、全国1社に統合することにより、商品企画～調達～卸売～物流までを一気通貫化し、物流の効率化、商品力・販売力の強化を行い、生産性の向上を図る。また、このリソースを活かし、トヨタ自動車や販売店とともに地域の困りごとに応える新たな移動/生活サービスへの取り組みにもチャレンジする。

全国1社化によるリソースの効率的な活用により、売上減少の中でも存続できる強靱な企業体質を構築する。また商品企画・調達機能を更に強化し、売上減少の抑制を図る。

今回事業再編に当たり、共販店は支社、タクティーは営業本部となる。これを統括するために、新会社の本社に事業企画本部を新設し事業管理を、物流本部を設置し全国視点での効率化を推進する。また、新会社では監査部門を強化し、親会社であるトヨタ自動車にも事業を監督する部署を組織再編により設置する。これにより、事業再編計画の進捗状況を適時適切にモニタリングできる体制の構築に努める。

以上より、トヨタモビリティパーツ株式会社の経営資源の最適配置によって生産性の向上並びに付加価値創出を図り、企業価値の更なる向上を目指す。

(2) 生産性及び財務内容の健全性の向上を示す数値目標

事業再編による生産性の向上に関する目標として、計画の対象となる事業部門における2022年度の修正ROAを、2018年度と比較して2.08%ポイント向上させることを目標としている。

また、事業再編による財務内容の健全性の向上に関する目標として、企業単位における2022年度の有利子負債がキャッシュフローの0.3倍となること、同じく2022年度の経常収支比率は101.2%になることを見込んでいる。

4. 事業再編の内容

(1) 事業再編に係る事業の内容

①計画の対象となる事業

トヨタ部品共販店の自動車補修用部品・カー用品のトヨタ販売店や整備工場への卸売・物流ならびにタクティーの自動車補修用部品・カー用品の調達と共販店への卸売

〈選定理由〉

共販店及びタクティーは、自動車の保有台数増加による部品用品の一定の需要の中で事業を営んできたが、近い将来、部品用品の需要・売上の大幅な減少が見込まれる。例えば自動ブレーキなど

の車両の安全装置普及による衝突事故の減少に伴う修理用部品の交換減少などが予想される。

また労働力、トラックドライバー不足による物流コストの上昇も顕在化してきている。こうした中、従来の都道府県単位に分かれた共販店の会社形態や、タクティの商品調達機能と共販店の卸売機能の分離状態などを、ひとつの会社にまとめることで、競争力・収益力の向上を図ることとなった。

②実施する事業の構造の変更と分野又は方式の変更の内容

共販店 33 社およびタクティを 1 社に統合し、商品調達から卸売・物流までを一気通貫で行い、リソースを効率的に投入し、商品力・販売力の向上や物流の効率化を図る。具体的には、物流面では都道府県を跨いだ大括りな地域単位での倉庫配置や配送網を再構築する。また、倉庫への自動化設備の導入や、倉庫や配送便の余裕を活用し現在部分的に協業している他社との共同物流の拡大や、トヨタ自動車・トヨタ販売店と共同で実施する地域の移動／生活サービス支援に活用する。商品・販売面では、共販店が各地域で独自に調達している商品の全国規模での調達・販売や、トヨタ自動車と連携した海外からの調達の拡大、などを実施する。

なお、当該事業再編計画による生産性の向上は当該事業分野における市場構造に照らしても持続的なものと見込んでいる。

また、当該事業分野は過剰供給構造にはなく、さらに一般消費者及び関連事業者の利益を不当に害するおそれがあるものではないと認識している。

(事業の構造の変更)

新会社を設立し、共販店 33 社、タクティを合併

<合併会社>

名称：トヨタモビリティパーツ株式会社

住所：愛知県名古屋市熱田区六野一丁目 2 番地 9

代表者の氏名：代表取締役 吉武 一郎

合併前の資本金：100,000 円

合併後の資本金：15,000,000,000 円

発行する株式を引き受ける者：トヨタ自動車株式会社 51%

全国トヨタ販売店 265 社 49%

合併予定日：2020 年 4 月 1 日

<被合併会社>

名称：トヨタ部品共販株式会社 33 社、株式会社タクティ

資本金合計：合計 3,321,500,000 円

詳細別紙 A

(事業の分野又は方式の変更)

物流面では都道府県を跨いだ大括りな地域単位での倉庫配置や配送網を再構築する。また、倉庫への自動化設備の導入や、倉庫や配送便の余裕を活用し現在部分的に協業している他社との共同物流の拡大や、トヨタ自動車・トヨタ販売店と共同で実施する地域の移動／生活サービス支援に活用する。商品・販売面では、共販店が各地域で独自に調達している商品の全国規模での調達・販売や、トヨタ自動車と連携した海外からの調達の拡大、などを実施する。

これらの変更により、対売上高販売費比率につき、2023 年 3 月期において基準年から 5.1%（基準年売上高販売費比率：7.05%、計画終了年売上高販売費比率：6.69%）減少させることを目標としている。

(2) 事業再編を行う場所の住所

住所多数のため別紙 A に記載

(3) 関係事業者・外国関係法人に関する事項

該当なし

- (4) 事業再編を実施するための措置の内容
別表1のとおり

5. 事業再編の実施時期

開始時期：2020年4月

終了時期：2023年3月

6. 事業再編に伴う労務に関する事項

- (1) 事業再編の開始時期の従業員数（2020年3月末時点）

タクティー	495名
部品共販店	7,390名
トヨタモビリティパーツ	0名
合計	7,885名

- (2) 事業再編の終了時期の従業員数

旧タクティー	465名
旧部品共販店	7,300名
トヨタモビリティパーツ	0名
合計	7,765名

- (3) 新規に採用される従業員数

旧タクティー	30名
旧部品共販店	360名
トヨタモビリティパーツ	0名
合計	390名

- (4) 事業再編に伴い出向または解雇される従業員数
なし

7. その他

該当なし

別表 1

1. 事業再編の措置の内容

措置事項	実施する措置の内容及びその実施する時期	期待する支援措置
法第2条第11項第1号の内容		
イ 合併	<p>① 合併会社 名称：トヨタモビリティパーツ株式会社 住所：愛知県名古屋市熱田区六野一丁目2番地9 代表者の氏名：代表取締役 吉武一郎 合併前の資本金：100,000 円 合併後の資本金：15,000,000,000 円</p> <p>② 被合併会社 名称：トヨタ部品共販株式会社 33 社、株式会社タクティ 資本金合計：合計 3,321,500,000 円 詳細別紙 A</p> <p>③ 合併予定日：2020 年 4 月 1 日</p>	<p>租税特別措置法第 80 条第 1 項第 1 号及び第 2 号（認定事業再編計画等に基づき行う登記の税率の軽減）</p> <p>租税特別措置法第 80 条第 1 項第 5 号（合併に伴う不動産の所有権の移転登記等の税率の軽減）</p>
法第2条第11項第2号の要件		
ハ 商品の新たな販売の方式の導入又は役務の新たな提供の方式の導入により、商品の販売又は役務の提供を著しく効率化	<p>各社の担当エリアの垣根を排除し、共販店の輸送業務効率化を図る。トヨタモビリティパーツ株式会社の取扱商品数は数十万個に及び、種類や価格も様々である。商品一単位当たりの販売費の算定は困難であり、「事業再編の実施に関する指針」2-イ-(5) より、当該商品又は役務の提供に係る販売費の金額を売上高の金額で除した値を五パーセント以上低減することで本要件を満たす計画である。対売上高販売費比率につき、2023年3月期において基準年から 5.1%（基準年売上高販売費比率：7.05%、計画終了年売上高販売費比率：6.69%）減少させることを目標とする。</p>	

登記住所

【別紙A】 共販店・タクティー一覧

社名	本社住所	資本金 (百万円)	代表者名 (社長)
トヨタ部品北海道共販株式会社	北海道札幌市豊平区西岡4条1丁目13番50号	66.5	杉浦右一
トヨタ部品東北共販株式会社	岩手県紫波郡矢巾町大字藤沢第10地割112番地1	100	池田裕幸
トヨタ部品宮城共販株式会社	宮城県仙台市宮城野区扇町四丁目8番8号	110	奥井卓郎
トヨタ部品福島共販株式会社	福島県郡山市日和田町高倉字大口原18番地68	100	松村智之
トヨタ部品茨城共販株式会社	茨城県東茨城郡茨城町小幡702番地1	100	駒月純
トヨタ部品栃木共販株式会社	栃木県下都賀郡壬生町おもちゃのまち三丁目8番15号	100	中村洋一
トヨタ部品群馬共販株式会社	群馬県高崎市菅谷町20番地302	100	山口晋二
トヨタ部品埼玉共販株式会社	埼玉県上尾市老丁目111番地	100	森計憲
トヨタ部品千葉共販株式会社	千葉県千葉市美浜区新港227番2	100	中西俊一
トヨタ部品東京共販株式会社	東京都港区東麻布1丁目10番10号	200	山崎信幸
トヨタ部品神奈川共販株式会社	神奈川県横浜市保土ヶ谷区法泉三丁目27番9号	100	武本圭二
トヨタ部品新潟共販株式会社	新潟県新潟市南区北田中780番地13	100	中神敏雄
トヨタ部品富山共販株式会社	富山県富山市城川原三丁目1番18号	50	山本義人
トヨタ部品石川共販株式会社	石川県金沢市無量寺町二、12番地10	50	大塚美幸
トヨタ部品福井共販株式会社	福井県吉田郡永平寺町松岡吉野塚34号11番地	50	関方久
トヨタ部品長野共販株式会社	長野県長野市青木島3丁目4番1	100	大森建治
トヨタ部品岐阜共販株式会社	岐阜県各務原市テクノプラザ三丁目1番5	100	小林裕
トヨタ部品静岡共販株式会社	静岡県藤枝市上当間674番地	100	藪内行雄
トヨタ部品愛知共販株式会社	愛知県名古屋市熱田区六野一丁目2番9号	100	向井英夫
トヨタ部品三重共販株式会社	三重県津市あのかつ台四丁目2番地3	45	平田裕二郎
トヨタ部品滋賀共販株式会社	滋賀県栗東市手原6丁目6番23号	50	毛笠秀夫
トヨタ部品京都共販株式会社	京都府久世郡久御山町田井東荒見6番地	100	河野弘
トヨタ部品大阪共販株式会社	大阪府寝屋川市仁和寺本町三丁目1番1号	100	福井弘之
トヨタ部品兵庫共販株式会社	兵庫県神戸市長田区北町2丁目9番地の2	100	阿部誠司
トヨタ部品奈良共販株式会社	奈良県奈良市東九条町257番地	50	澤田信也
トヨタ部品岡山共販株式会社	岡山県岡山市南区妹尾2316番地	125	増淵義典
トヨタ部品広島共販株式会社	広島県安芸郡坂町平成ヶ浜5丁目3番37号	100	平野雅則
トヨタ部品山口共販株式会社	山口県山口市小郡上郷901番地19	50	弓場章男
トヨタ部品四国共販株式会社	愛媛県松山市高岡町458番地1	125	中村利浩
トヨタ部品福岡共販株式会社	福岡県筑紫野市大字筑紫1032番地1	50	柴垣正彦
トヨタ部品熊本共販株式会社	熊本県上益城郡嘉島町上仲間394番地8	50	酒井詳一
トヨタ部品宮崎共販株式会社	宮崎県宮崎市大字広原字向後741番地	50	新地秀一
トヨタ部品鹿児島共販株式会社	鹿児島県鹿児島市南栄四丁目8番地4	50	新地秀一
株式会社タクティー	名古屋市中村区名駅4-4-10 名古屋クロスコートタワー	450	新井範彦